

2026年3月2日

「VOCA展2026」への特別協賛および 第一生命日比谷本社ロビーでの所蔵作品展示について

第一生命保険株式会社（代表取締役社長：隅野 俊亮、以下「当社」）は、『VOCA（ヴォーカ）展2026 現代美術の展望－新しい平面の作家たち』に特別協賛します。

「VOCA（The Vision of Contemporary Art）展」は、平面美術の領域で国際的に通用する将来性のある40歳以下の若手作家の育成・支援を目的として、1994年に上野の森美術館とともに立ち上げ、毎年開催している美術展です。これまでに、Nerhol（2020年VOCA賞）、蜷川実花（2006年大原美術館賞）など多方面で活躍している作家らが受賞しており、近年では若手作家の登竜門として美術界において高く評価されています。

第33回となる「VOCA展2026」では、全国の推薦委員（美術館学芸員、キュレーター、研究者など）から推薦された新進気鋭の作家24名が出品し、VOCA賞（1点）、VOCA奨励賞（2点）、VOCA佳作賞（2点）が決まりました。受賞作品を含む全出品作品は3月14日（土）から上野の森美術館で展示されます。

また、当社は、社会貢献活動の一環として、第1回よりVOCA展に特別協賛しております。また、受賞作品の一部を収蔵し、日比谷本社1階ロビー・第一生命ギャラリー等で公開しているほか、同ギャラリーで受賞作家の個展も開催しております。

今年3月からは、第一生命ロビー（日比谷本社1階）において、VOCA展創設初期の作品を中心に展示しますので、当社にお立ち寄りの際はぜひご覧ください。

当社は、社会貢献活動の取組方針の一つである「次世代支援」に資する本取組を通じて、多くの方々の「多様な幸せと希望に満ちた世界」の実現を目指してまいります。

■「VOCA展2026 現代美術の展望－新しい平面の作家たち」（上野の森美術館）

【展覧会概要】

会期	2026年3月14日（土）～3月29日（日）〔16日間／会期中無休〕
開館時間	10:00～17:00／会期中無休
会場	上野の森美術館（東京都台東区上野公園1-2）
主催	公益財団法人日本美術協会 上野の森美術館
特別協賛	第一生命保険株式会社
協力	ヤマト運輸株式会社

【受賞作品】 ※作品画像は別紙をご参照ください。

受賞名	作家名	作品名
VOCA賞	戸田 沙也加	語られざる者の残響
VOCA奨励賞	ソー・ソウエン	Pain things - ペイン ティングス
	寺田 健人	The Gunshot Still Echoes
VOCA佳作賞	加藤 千晶	ゆらぐ輪郭、声の断片を拾う
	倉敷 安耶	手を添える

■第一生命ロビー VOCA展受賞作品展示

開館時間	8:00～20:00／無休・無料
会場	第一生命保険株式会社 日比谷本社1階 （千代田区有楽町1-13-1 第一生命日比谷ファースト1F）

<以下別紙>

- ・「VOCA展2026 現代美術の展望－新しい平面の作家たち」チラシ



VOCA展

The Vision of Contemporary Art 現代美術の展望—新しい平面の作家たち

VOCA展 2026 3.14 sat - 3.29 sun

上野の森美術館

午前10時—午後5時 会期中無休 *入館は閉館の30分前まで

主催=公益財団法人日本美術協会 上野の森美術館

特別協賛=第一生命保険株式会社 協力=ヤマト運輸株式会社

安藤裕美 石間秀耶 伊藤彩 WONG MEI YIN おおしまたくろう 柏瀬克也 加藤千晶 上土橋勇樹
北村和也 倉敷安耶 黒田菜月 佐川梢恵 ソー・ソウエン 津川奈菜 寺田健人 徳永葵 戸田沙也加
馬場美桜子 HAYATO MACHIDA 久松知子 振本聖一 光岡幸一 山田沙奈恵 吉田桃子

—生涯のパートナー—

第一生命

Dai-ichi Life Group



VOCA賞 | 戸田沙也加《語られざる者の残響》



VOCA奨励賞 | ソー・ソウエン
《Pain things - ペイン ティングス》(部分)



VOCA佳作賞 | 加藤千晶《ゆらぐ輪郭、声の断片を拾う》



VOCA佳作賞 | 倉敷安耶《手を添える》

1994年に始まった「VOCA展」は今回で33回目を迎えます。「VOCA展2026」には全国の美術館学芸員やキュレーター、研究者などから推薦された40歳以下の24名の作家が出品します。展覧会に先立ち、選考委員によりVOCA賞、VOCA奨励賞、VOCA佳作賞が選ばれました。

出品作品全体から浮かび上がるのは「身体」や「記憶」といった言葉です。いくつかの作品は、国籍や性別などの属性ばかりでなく身体の特徴や体験を通じて形成されたアイデンティティのあり方を示しています。またいくつかは、歴史や記録、当事者に取材した内容をテーマに、わたしたちが想像力で読み解くことを促します。それらは、自ら経験せずとも他者の記憶に接することでわたしたちが感情を揺さぶられ、ときに行動をも変化させることを示唆しています。なかには、時空を超えて誰かを慈しむ眼差しや、忘却に抗い続ける意志を携えた力強い作品もあります。ぜひ会場で直接ご覧ください。

「VOCA展2026」選考委員 *は委員長

- 尾崎信一郎 (鳥取県立美術館館長)
- 丹羽晴美 (東京都写真美術館事業企画課長学芸員)
- 坪戸雅彦 (キュレーター)*
- 服部浩之 (キュレーター/東京藝術大学大学院准教授、国際芸術センター青森館長)
- 原久子 (大阪電気通信大学教授)

[関連イベント]

シンポジウム

「VOCAの現在—身体記憶」

3月13日(金) 午後2時—4時
 パネリスト: 受賞作家、選考委員
 定員: 100名

*「シンポジウム付入场券」が必要です。

受賞作家によるトーク

3月14日(土)、21日(土) 午後3時—4時
 *参加する作家等の詳細はウェブサイトでご確認ください。
 *申し込み不要。ただし、展覧会の入场券が必要です。

学芸員によるトーク

3月22日(日)、27日(金) 午後3時—4時
 *申し込み不要。ただし、展覧会の入场券が必要です。



VOCA奨励賞 | 寺田健人《The Gunshot Still Echoes》(部分)



[チケット情報]

入館料: 一般800円、大学生400円、高校生以下無料
 「アソビュー!」、E+ (イープラス)、チケットぴあ (Pコード:687-384)、
 ローソンチケット (Lコード:36422) で販売

*手数料がかかる場合があります。
 *障がい者手帳をお持ちの方と付添の方1名は無料(要証明)。

シンポジウム付き入场券 1000円

*数量限定につき、予定数に達し次第販売終了となります。
 *シンポジウム終了後、作品をご鑑賞いただけます。

相互割引

本展チケットの半券をご提示いただくと「FACE展2026」(2026年3月7日—29日) SOMPO美術館にて開催の観覧料が100円引きとなります。
 *他の割引との併用はできません。



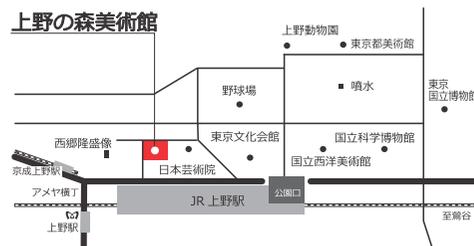
アソビュー!

[同時開催]

「関根直子 もうひとつのイメージ」
 上野の森美術館ギャラリー
 3月14日(土)—29日(日)

[関連展示]

第一生命保険株式会社にて、過去のVOCA展受賞作品の一部が展示されています。
 第一生命ロビー (千代田区有楽町1-13-1)
 午前8時—午後8時 無休 無料



上野の森美術館

JR上野駅公園口より徒歩3分/京成電鉄上野駅より徒歩5分/東京メトロ銀座線、日比谷線上野駅より徒歩5分
 駐車場のご用意はございません。公共交通機関をご利用ください。*状況により、開館日や時間等が変更になる可能性があります。
 最新の情報はウェブサイトでご確認ください。 <https://www.ueno-mori.org/>